

特記仕様書

第1条 適用の範囲

本特記仕様書は、土木工事共通仕様書（以下「共通仕様書」という。）の特記仕様書で、
笛吹市の発注する八代ふるさと公園支障木伐採処理業務委託（笛吹市八代町岡 2223-1（八代ふるさと公園））に適用する。

第2条 疑義等

この特記仕様書に記載のない事項及び本業務施工にあたり疑義が生じた場合には、請負者は発注者と協議し、その指示に従わなければならない。

第3条 履行期限

履行期限は契約書に基づくものとする。

第4条 業務範囲及び内容

本業務委託範囲は別途図面に、内容は下記のとおりとする。

＜笛吹市八代ふるさと公園＞

- | | | |
|------|------------------|----------------------|
| （剪定） | 高木剪定 | 15本（幹周90cm以上120cm未満） |
| （伐採） | 高木伐採 | 15本（幹周90cm以上120cm未満） |
| （処分） | 上記作業に伴う剪定・伐採屑の処分 | |

第5条 実績報告書の提出について

本業務に係る実施状況を写真等に記録し、完成時に書類とともに報告するものとする。
なお、期間中であっても監督員が実施状況の確認を必要とする場合は、速やかに中間報告するものとする。

第6条 作業中の安全対策

作業中は、公園利用者や隣接道路利用者に十分注意し、安全管理に万全を期すこと。
なお、交通誘導警備員の配置人員については、次のとおりとする。

【昼間勤務、交替要員なし】14日間×配置1名＝14名

第7条 他工事との調整

八代ふるさと公園では、冬季に遊歩道等舗装工事を予定しているため、同工事の施工業者と、工事の調整協議をすること。

第8条 創意工夫

請負者は工事施工において、自ら立案実施した創意工夫や技術力に関する項目、地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、業務完了時までに所定の様式により提出することができる。

第9条 暴力団等からの不当要求及び工事妨害の排除

- 1) 請負者は、工事の施工に当たり、暴力団等からの不当要求及び工事妨害を受けた場合は、その旨を直ちに発注者に報告するとともに、所轄の警察署に届出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。
- 2) この場合において、工程等を変更せざるを得なくなったときは、速やかに発注者と協議すること。
- 3) 請負者が1)の報告等を怠った場合は、「笛吹市建設工事請負契約に係る入札参加資格停止等措置要領」の規定に基づき、入札参加資格停止措置を行うこととする。